

◇次週礼拝◇

説教 「聖霊を身に受ける」
中沢 譲牧師
聖書 使徒言行録2:1-4
讃美歌 9 344 406 78 65-2 24
交読詩編 66:1-9

◇次週子どもの教会礼拝◇

説教 今日はペンテコステ
中沢 麻貴牧師
聖書 使徒言行録2:1-13

◇本日の集会◇

求道者会 礼拝後 於 談話室
初めて教会に見えた方、また洗礼を受けておられない方はお集まりください。
第88回教会総会(定期) 於 会堂
教会員は必ずご出席ください。出席できない方は委任状をご提出ください。

議案

1. 牧師、教務、教勢報告の件
2. 役員会報告の件
3. 各委員会、各会報告の件
4. 会計、監査報告の件
5. 教区総会議員選出の件
6. 報告 (1)各会、各部報告
(2)横浜本郷台教会報告
7. その他
8. 議事録承認の件

子どもの教会リーダー会 総会后

◇今週の集会◇

旧約を読む会
19日(火) 午前10時
創世記8:6-19
本郷台家庭集会 於:T姉宅
20日(水) 午前10時15分
牧師面会日
21日(木) 午後

◇報告とお願い◇

聖霊降臨日(ペンテコステ)に受洗、信仰告白、転入会をご希望の方は、本礼拝後までに牧師へお申し出ください。

◇教区の集会◇

「誇りある豊かさを求めて」
一寿地区センター講演会—
23日(土) 午後1時半
講師 野本三吉氏 於 紅葉坂教会
主催 教区寿地区センター

◇今週の誕生者◇

M.E 姉 (5月21日)
H.S 姉 (5月22日)

◇個人消息◇

S.S 姉 9日(土) ご逝去されました。交わりを感謝し、ご遺族に謹んで哀悼の意を表します。

◇集会状況◇

集会 日 男 女 計

主日礼拝子ども	10	2	6	8
大人	10	24	74	98
入門講座	14	5	9	14

◇牧師室より◇

S.S 姉が天に召されました。83歳のご生涯でした。S 姉は1931年のお生まれです。6人兄姉の末っ子で、祖父母の世代からのクリスチャンホームでお育ちになりました。父親から、結婚する前に洗礼を受けるようにと勧められたこともあり、1957年に日本イエス・キリスト教団香登教会にて、中島彰牧師から洗礼を受けておられます。その後、S..三郎さんとご結婚をされ、二人のお子さんと与えられました。

夫の三郎さんはすでに天に召されていますが、三郎さんの遺品の一つにカメラがあったそうです。S 姉は遺品を遺品のみにとどまらず、そのカメラを生かして、自らがカメラマン(Camera Lady)として、花などを撮りはじめたそうです。

S 姉は7~8年ほど前からパーキンソン病を患い、一度入院もされています。ご自身の体が自由にならず、苦労されたことと思いますが、家族に迷惑をかけないよう、家には手すりをつけ、車いすもできるだけ避けて、自分の足で歩くことに努めたそ

うです。

これら二つのエピソードを解く鍵が、彼女が家族に託した3つの愛読聖句に込められているように思います。①「…だから、明日のことまで思い悩むな。明日のことは明日自らが思い悩む。その日の苦労は、その日だけで十分である」(マタイ6:25~34)。②「…それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大なるものは、愛である」(Iコリント13:1~13)。③「あなたがたを襲った試練で、人間として耐えられないようなものはなかったはずです。……試練と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えていてくださいます」(Iコリント10:13)。

これらのみ言葉に生かされていたからこそ、愛する者の死という試練も、パーキンソン病という自らが負った試練も、耐えられない試練ではないことを確信することができ、神様を見つめて、歩み出すことができたのだと思います。それゆえに、遺品は彼女自身の趣味となり、リハビリは家族への愛と彼女自身の希望となり、彼女の人生を豊かにしたのではないのでしょうか。私たちもまた、み言葉に生かされて与えられた時を歩みきりたいと思います。

(中沢譲)